

わが家のアイドル



旧岡方村にお住いの
金子 直人さん・和栄さんの

長男 ^{こうだい}航大 くん (3歳 5か月)

長女 ^{ちひろ}千紘 ちゃん (0歳 5か月)

やんちゃプロと
おてんば修行中の兄妹です！
時々けんかもするけど…
一緒にブランコに乗って仲良し♪

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。市役所へどしどしお寄せください！

下田の「音」を

創始した今村三代

了仙寺の墓地に入っすぐ
右手の木陰に江戸時代初期の
下田奉行、今村家三代の墓所
があります (二代目伝四郎正
長、四代目伝三郎正成、五代

目彦兵衛正信が眠る)。

江戸幕府が開かれた直後は
まだ豊臣氏が強い勢力を持つ
ており、下田港は江戸を守る
ための重要な防衛拠点でした。
そのため、徳川家直属の家
臣である今村氏が下田奉行を
任されたのです。

下田奉行は全国でも数か所
しかない「船改番所」を設け、
江戸を往來する船の検問を行
っていました。やがて経済
が盛んになると物資輸送の中
継地点として重要視され、下
田港は今村氏の統治のもと、
隆盛を極めます。

今村家が下田に残したもの

下田八幡神社例大祭の太鼓
の音曲は正長が制定したもの
とされ、大坂の陣で徳川方が
打ち鳴らした陣太鼓を基にし
ているといわれています。

正長は、大坂の陣で大活躍
した勇猛な武士であったそう
で、あの力強い太鼓の韻律を
下田の人々に伝えた可能性は
十分に高いと考えられます。

正長は下田城址に松を植え、
私財を投じて武方浜に波除
(堤防)を建設するなどハード、
ソフト両面で下田の基礎とな
る業績を残しました。

また、四代目奉行、伝三郎
正成は下田のまちに水道を引
いたことで知られています。

「今村家三代の墓」は今村氏
の偉業を永らく静かに伝える
まち遺産です。

問合せ先 建設課都市住宅係

☎ 22219

